

戦争・原発・非正規雇用 絶対反対！

第一原発は今も危険な状態にあり、安心して暮らすことなどできない。近くに病院も、スーパーもない。こんな状況のなかで、楢葉町は「帰町宣言」をするのか。安倍の強引なやり方に追従して、住民に帰還と被曝、家族離散を強いるのか。

● 常磐線全線開通＝被曝強制を許さない

昨年 9 月、国は国道 6 号線を全線開通させた。しかし、放射線量があまりにも高いので、「窓は開けるな。降りるな。バイク・自転車と飲食は禁止！」こんな危険な道路を、なぜ開通したのか。

J R 東日本は、安倍の帰還政策の手先になっている。年間 5.2 ミシーベルトを超える「放射線管理区域」に匹敵する地域に列車を走らせ、内部被曝も無視し、労働者と住民を被曝させようとしている。J R は連続重大事故でも明らかなように、労働者・住民の命より利益を優先している。それなのに、常磐線では採算を度外視している。

動労水戸は被曝強制を絶対に許さない。J R 常磐線の全線開通⇒避難指示解除⇒帰還強制の攻撃に断固反対し、再びストライキに立ち上がる。

● 怒りを一つに、団結して闘おう

安倍は福島の実態にフタをして、原発再稼働へと突き進んでいる。

いまだに 12 万人に及ぶ人々が避難生活を強いられ、県内の「震災関連死」は認定されただけでも 1,884 人。放射能の影響で小児甲状腺がんを発症している子どもはすでに 127 人と増え続けている。極めて深刻な事態だ。原発の汚染水は漏れ続け、事故は収束の目途すらつかない。それなのに安倍は何の責任も取ろうとせず、福島よりも東京オリンピックを優先し、新国立競技場には 2,000 億円もの巨費を投じる。本当に許せない。怒りを一つに、共に団結して闘うときだ！

● ゼネストで、社会を変えよう

安倍の戦争法強行の攻撃に対して、全国で「安倍打倒！」の闘いが巻き起っている。労働者を使い捨てにする労働者派遣法改悪、残業代ゼロ法、解雇自由化に、労働者の怒りが湧き上がっている。

労働者があらゆる「阻止線」を越えて労働組合をつくり団結して闘えば、戦争をとめ、原発をなくし、社会を変えることができる。労働組合が軸になり、ゼネラルストライキを実現しよう！

8.29 いわき集会&デモに、みんなの思いと怒りを集めよう！